



2026年5月29日

各 位

会 社 名： アリアケジャパン株式会社
代表社名： 代表取締役社長 白川 直樹
(コード番号 2815 東証プライム)
問合せ先： 取締役 経営管理室長兼経理部長
松本 幸一
電 話 03 - 3791 - 3301

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンスの充実を経営上の重要課題と捉え、明確な経営の意思決定、迅速な業務執行、適正な監督・モニタリングが機能する経営体制の構築に努め、継続的に企業価値を高めていくことをコーポレートガバナンスの基本方針としています。

この方針に基づき、下記のとおり取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、その結果の概要をお知らせします。

記

1. 分析、評価の方法

当社は、すべての取締役（監査等委員を含む）、取締役会評価のための自己評価アンケートを行い、全員の回答結果の集計、評価を行いました。

評価を実施した大項目は以下のとおりです。その他、自由な意見、提案を併せて記入する方式といたしました。

- ① 取締役会の構成について
- ② 取締役会の運営について
- ③ 取締役会での審議充実に向けて
- ④ 取締役会を支える体制について
- ⑤ 株主その他ステークホルダーとの関係充実に向けて

2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

上記の各評価プロセスにより、ヒアリング項目全般にわたり概ね適切であることが確認され、当社の取締役会の実効性は確保されていると評価いたしました。

一方でさらなる実効性向上の取り組みとして、2026年3月に取締役会の諮問機関である「任意の指名・報酬委員会」を設置いたしました。同委員会は委員の過半数及び委員長を社外取締役で構成し、取締役等の指名・報酬について審議し取締役会に答申する体制を整えております。

また、取締役会の構成員の多様性確保について、本年6月開催の第48回定時株主総会にて、第3号議案「取締役（監査等委員を除く）8名選任の件」及び第4号議案「監査等委員である取締役2名選任の件」にて合計2名の女性取締役の選任を上程させていただいております。

今年度の課題については、特に取締役会での審議充実に向けた取り組みについて各取締役の意見がございましたので、今後の運営において引き続き改善に努めてまいります。

3. 今後の対応について

当社取締役会は、今回の実効性評価の結果に基づき、取締役会のさらなる実効性向上のために必要な取り組みを進め、機能強化を図ってまいります。また、取締役会の実効性評価を今後も定期的実施することで、持続的な企業価値向上と強固なコーポレートガバナンスの実現を目指してまいります。

以上